

東京港では、青海縦貫線等において、コンテナ車両等の集中により、交通量が容量を大きく上回る状態となり、渋滞が頻発しています。また、現在、中央防波堤地区では新しいコンテナターミナルの整備が進んでおり、今後コンテナ車両等が更に増加することが見込まれています。このため、中央防波堤地区と有明地区を結ぶ臨港道路南北線の整備を進めています。

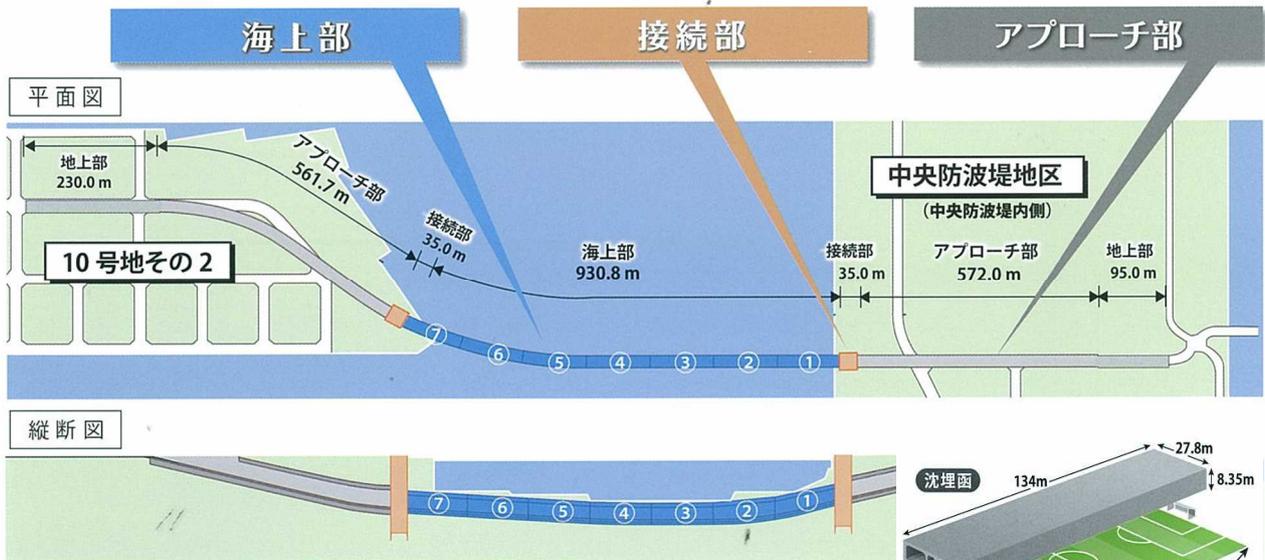
なお、臨港道路南北線は、東京2020大会の際には関係者輸送ルートとしての活用も想定されています。



東京港臨港道路南北線の位置

【工事の概要】（沈埋トンネル工法）

- ・ 沈埋函は造船所のドック等で製作し、完成後、現地に曳航し、海中に沈めて設置（沈設）。
- ・ 本事業では7函（1号函～7号函）を沈設。
- ・ 1函あたりの延長は134m。これまでに国内で製作された沈埋函の中では最長。



沈埋函の大きさ

東京港臨港道路南北線沈埋トンネルの名称を次のとおり決定しました。

とうきょうこううみ もり
東京港海の森トンネル
(愛称：海^{うみ}の森^{もり}トンネル)

【選定理由】

本名称は、東京港の海の森エリアを通るトンネルの名称にふさわしく、立地性がはっきりし、受け入れやすい。

また、読みやすい文字で構成されており、末永く、多くの人々に親しまれ、愛されることが期待できる。

【応募状況等】

令和元年8月28日から9月30日の間に一般公募を行い、1,770件（延べ）の名称案をご応募いただきました。（「別紙2-1」参照）

東京港臨港道路南北線沈埋トンネル名称案

【 集計項目 】

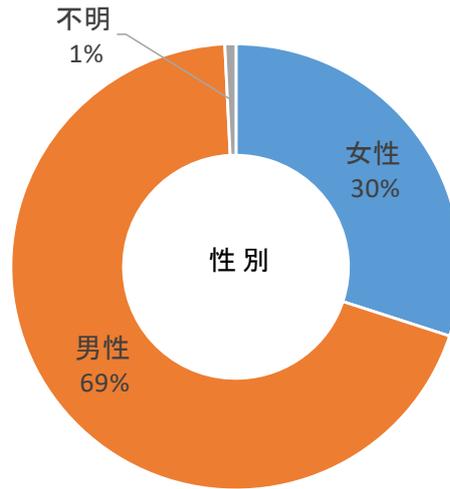
募集期間 : 令和元年8月28日(水)~令和元年9月30日(月) 34日間

応募者数 : 延べ 756名

応募件数 : 延べ 1,770件

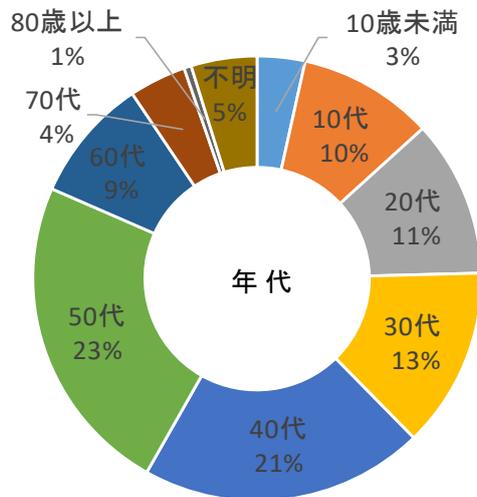
① 性別

	カテゴリー	人数	割合
1	女性	227	30%
2	男性	523	69%
3	不明	6	1%
	合計	756	100%



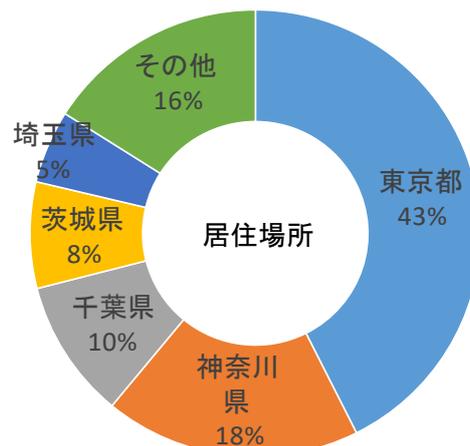
② 年代

	カテゴリー	人数	割合
1	10歳未満	26	3%
2	10代	74	10%
3	20代	86	11%
4	30代	99	13%
5	40代	155	21%
6	50代	177	23%
7	60代	68	9%
8	70代	31	4%
9	80歳以上	4	1%
10	不明	36	5%
	合計	756	100%



③ 居住場所

	カテゴリー	人数	割合
1	東京都	322	43%
2	神奈川県	139	18%
3	千葉県	76	10%
4	茨城県	58	8%
5	埼玉県	40	5%
6	その他	121	16%
	合計	756	100%



都道府県別の応募結果

整理 番号	順位	県名	延べ数		整理 番号	順位	県名	延べ数	
			応募者数	応募件数				応募者数	応募件数
1	1	東京都	322	733	25	19	山口県	2	4
2	2	神奈川県	139	329	26	19	鳥取県	2	6
3	3	千葉県	76	178	27	19	岡山県	2	5
4	4	茨城県	58	169	28	28	群馬県	1	2
5	5	埼玉県	40	80	29	28	青森県	1	1
6	6	不明	25	58	30	28	山形県	1	2
7	7	大阪府	23	63	31	28	宮城県	1	2
8	8	兵庫県	8	20	32	28	和歌山県	1	3
9	9	静岡県	5	12	33	28	京都府	1	3
10	10	栃木県	4	8	34	28	滋賀県	1	3
11	10	山梨県	4	6	35	28	徳島県	1	3
12	10	福島県	4	10	36	28	香川県	1	3
13	10	新潟県	4	8	37	28	福岡県	1	3
14	14	岩手県	3	9	38	28	沖縄県	1	1
15	14	愛知県	3	7	39	-	長野県	-	-
16	14	広島県	3	6	40	-	岐阜県	-	-
17	14	長崎県	3	8	41	-	島根県	-	-
18	14	北海道	3	5	42	-	愛媛県	-	-
19	19	秋田県	2	6	43	-	高知県	-	-
20	19	三重県	2	2	44	-	佐賀県	-	-
21	19	富山県	2	3	45	-	熊本県	-	-
22	19	福井県	2	5	46	-	大分県	-	-
23	19	石川県	2	2	47	-	宮崎県	-	-
24	19	奈良県	2	2	48	-	鹿児島県	-	-
計								756	1,770

※順位は応募者数順。

※未回答者は「不明」としている。